

## 令和4年度地域再生計画該当事業

地域再生計画	グリーンツーリズム・景観価値を活かしたまちづくり仙北市観光地域活性化集中計画
--------	--

### ●事業目的

コロナ禍で激しく経済が落ち込んだが、仙北市独自の景観価値を最大限に活用し、地域の特色ある取り組みをブラッシュアップしつつ、観光消費額を上げていくために事業を進めていく。  
将来的には行政に頼らない民間主導の活動に事業をシフトし、企画立案の段階から、官民一体となって事業展開していくことで、長期的な利益獲得のため新たな観光需要を創出し地域経済を活性化させ高齢者や女性でも、全ての人が活躍出来る地域づくりを目指す。

### ●KPIに対する実績評価

	項目	単位	事業開始前	1年目	2年目	3年目	実績	目標
KPI	宿泊者数（事業開始前からの増加分）	人	346,395	103,162			103,162	153,605
	旅行者満足度（事業開始前からの増加分）	%	49.7	9.1			9.1	13.3
	新規旅行商品造成件数（事業開始前からの増加分）	件	0	3			3	7
	観光客数（事業開始前からの増加分）	人	2,181,868	1,022,698			1,022,698	2,818,132

### ●事業実施状況

	令和4年度（1年目）		令和5年度（2年目）		令和6年度（3年目）	
内 訳	SNS発信事業業務委託	2,198,768				
	デジタル化対応人材育成事業業務委託	399,300				
	地域事業者に対する動態調査業務委託	782,628				
	グリーンツーリズムブラッシュアップ業務委	196,020				
	田沢湖リゾートイベント事業業務委託	1,584,000				
	台湾誘客促進事業業務委託	1,507,000				
	タイ誘客促進事業業務委託	1,833,150				
	事業費合計	8,500,866	事業費合計	0	事業費合計	0

### ●有識者会議による検証・評価

意見	<p>・仙北市にとって観光産業は基幹産業であり、その分野で付加価値を高めていくことが、持続可能な仙北市を目指すうえで重要な施策である。地域経済循環を意識し、6次産業化（土産品の商品開発など）等、他の施策と連携した取り組みが求められる。（地域内で付加価値額を高め、所得を上げ、地域外からの資金流入による好循環を目指す）</p> <p>・今後、インバウンドや国内旅行等も含め観光需要の回復が期待されるが、県内外の観光地との競争がある。観光地の魅力発信手法やダイバーシティへの対応等の差別化要因を磨いていく必要がある。</p> <p>・地域住民が主体的に動き「仙北市ブランド」を強くしていくことが重要と考える。そのためには地域住民が仙北市に愛着を持つ必要がある。仙北市が実施した市民意識調査では地域への誇りや愛着に対しては「ある」、「どちらかといえばある」を合わせた割合が、64.3%となり昨年より3ポイント減少している。仙北市ブランド確立には市民が地域への誇りや愛着を持てる事業を行うことも重要な施策と考える。</p>
評価	○ ◎取組の深化・発展 ○取組内容の継続 △取組の見直し ×取組の中止・終了